

□年 □組 □番 名前 □

教材 7 - (4)

青木さんや木村さんたちは、火事からくらしを守る仕事について調べるために、しょうぼうしょ消防署やしょうぼう消防局をたずねて、しょうぼうたいいん消防隊員や指令室の人から話を聞き、しょうぼうたいいん【消防隊員の田中さんの話】や【写真】、【図】、【指令室の中林さんの話】を使いながら、発表をしました。次の各問いに答えましょう。

(1) 【青木さんの発表】の中の□(ア)□, □(イ)□, □(ウ)□にあてはまる言葉として最もふさわしいものを、次の①～⑥の中から1つずつ選び、その番号を書きましょう。

- | | | |
|-------------------------|--------------------------|-------|
| ① <small>ぼうか</small> 防火 | ② <small>てんけん</small> 点検 | ③ 火事 |
| ④ 消火 | ⑤ 説明 | ⑥ ひなん |

しょうぼうたいいん【消防隊員の田中さんの話】

火事が起こると、指令室というところから連らくが来ます。
連らくを受けてから、ぼうかふく防火服に着がえて出動するまでにかかる時間は、約1分です。
火事の現場までは、大体9分で着けるようにしています。

火事はいつ起こるか分からないので、交代で24時間きんむ務しています。



田中さん

ふだんは、火事にそな備えた訓練をしたり、消火に使う道具や設備のせつび点検てんけんをしたりしています。
また、ぼうか防火をよびかけたり、ぼうか防火しどう指導をしたりするなど、火事を防ふせぐための取組も、しょうぼうしょ消防署の大切な仕事です。

【青木さんの発表】

- わたしは、^{しょうぼうたいいん}消防隊員の人の仕事を、3つに分けて説明します。
- ^{しょうぼうたいいん}消防隊員の人たちは、日ごろから学校に行って子どもたちに話をしたり、まちを見回って火の用心のよびかけをしたりするなど、**(ア)**のための取組を行っています。

【写真】



- また、火事はいつ起こるか分からないので、日ごろから^{しょうぼうしゃ}消防車や消火せんなどの**(イ)**を行うとともに、消火訓練やトレーニングをして、火事が起きたときのために^{そな}備えています。

【写真】



- ^{しょうぼうしょ}消防署の人たちは、交代で24時間^むきん務しています。**(ウ)**が起きたという連らくが来ると、^{ぼうかふく}防火服に着がえてすぐに出動できるようにしています。

【写真】

